

令和元年 9 月 25 日

市政記者クラブ 様

熱田区保健福祉センター福祉部福祉課  
担当 長田 (683-9910)

## 民生委員による「高齢者実態把握調査対象者名簿」の紛失について

熱田区保健福祉センター福祉部福祉課（以下、「福祉課」といいます。）において、下記のとおり書類の紛失がありましたので、ご報告いたします。

### 記

#### 1 発生年月日及び発生場所

令和元年 9 月 23 日（月） 熱田区内

#### 2 概要

令和元年 9 月 23 日（月）、民生委員が担当地区の高齢者実態把握調査中に、調査票を鞆から取り出す際、鞆の中にあつた「高齢者実態把握調査対象者名簿」（以下「対象者名簿」といいます。）が突風に飛ばされて紛失してしまいました。

当日、翌日と周辺を探しましたが見つからず、令和元年 9 月 24 日（火）に民生委員より福祉課に連絡があり、紛失が判明しました。

民生委員からの連絡を受け、福祉課職員が周辺を再度検索しましたが、発見に至りませんでした。

#### 3 漏えいした個人情報

対象世帯の住所、世帯員氏名（2 世帯 4 名分）

#### 4 対応

令和元年 9 月 24 日（火）、民生委員より熱田警察署に遺失届を提出しました。

令和元年 9 月 24 日（火）、対象者名簿に記載されていた 2 世帯に対し、個人情報が流出したことについて経緯を説明するとともに謝罪し、ご了承いただきました。

#### 5 原因

対象者名簿をファイルなどに挟むことなく鞆にしまっていたため、突風により飛ばされてしまった。

#### 6 再発防止策

- ・民生委員に対し、あらためて個人情報の重要性について説明し、意識啓発に努めます。
- ・対象者名簿を外に持ち出す際にはファイルに入れるなど、再発防止に努めます。

<参考：高齢者実態把握調査について>

65 歳以上のひとり暮らし高齢者及び 75 歳以上の高齢者のみで構成されている世帯の状況を把握し、高齢者の見守り活動を実施するとともに今後の高齢者施策の基礎資料とするために名古屋市が毎年実施している調査です。